

第5回（仮称）自治基本条例検討委員会 ひとことアンケートまとめ

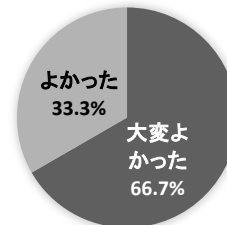
平成28年12月20日

アンケート集計結果

受講者数	33
アンケート回答数	32
回答率	97%

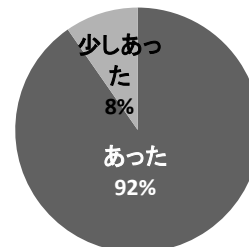
Q1.今日はどうでしたか？

大変よかった	20
よかった	10
よくなかった	0
合計	30



Q2.自分によって、プラスになるものがありましたか？

あった	28
少しあった	3
なかった	0
合計	31



Q3.今日特に「気づいたこと」や「発見したこと」があれば、お書きください。

《いい前文、条例ができそう！》

- 前文に長久手らしさを持たせることで、ユニークな前文が5つできたと思う。タクさんたちのつくる文が楽しみです。
- すばらしいメンバーに囲まれ良い前文ができた。
- 目を閉じてきいていると、素晴らしい表現があり、感心しきりです。良い条例ができそう。
- 他のグループも含めて、随分質の高い前文案ができていたと思った。
- それぞれのグループ、印象に残る、響く、前文キーワードがあったと思います。すごくいいものになりそうで期待大です。
- 表現豊かな文章ですばらしいと思った。

《みんなでつくるプロセス》

- みんなで考えることがとても大切である事
- 皆で一体となって作り上げることは素晴らしい⇔再認識
- 今日はワークが大変で難しくて、考えるのをあきらめて逃げそうになる自分がいたけど、一生懸命な周りのメンバーを見て、「逃げちゃだめだ！」と思った。いいメンバーです、みんな！
- 初めて話す市民とワークができて良かったです。いろんな議論をしながら①グループの前文ができたのが良かったです。
- 短期間でグループ意見を取りまとめ文章にするという作業でありましたが、グループ全員でまとめることができました。

《言葉や表現》

作文づくりでない、想いや理想を豊かに議論してつくっていきたい。

- 同じような想いなのに違う言葉を使うだけで、伝わる雰囲気が変わりました。
- 文を作るにあたって、キーワードと接続と形容詞を好きなように加える。あたまから考えるよりいいなあとつくづくわかりました。
- コトバは面白い。でもちょっと怖い（一人歩きしやすい）
- きっとみんな似たようなことを考えているとは思いますが、言葉にするとこんなにも個性が出るのかと驚きました。言葉でつむぐことの難しさとおもしろさを発見しました。
- 5グループがそれぞれ個性的でありながら、共通するキーワード、想いがあるなーと感じました。

《その他》

- いよいよ前文作成に取りかかるところまできたなという感じです。
- 市全体で気付いていた点を再確認できた。
- 条例を作るにあたり、文章の構成は重要だという事
- 全員の方が長久手市が好きなんだな〜と感じました。
- 前文について知らないこと、感心したことがずいぶんあった。
- 市の特性やまちづくりの方向性をグループで話し合う事ができて良かった。
- 「条例づくり」をしていると感じられた。
- それぞれの人の想いが強い
- 万博の感動を思い出しました。
- 参加している方々の熱い長久手への想いを感じました。各テーブルでも出されたように、「新旧」は課題として大きいと感じました。

Q4.その他

- いつも何となくしているウォーミングアップだけど、やるとやらないでは話しやすさが違うと思った。
- 条例は制度づくりの理念であり、指針であり、現場、現実、現物で考えたい。
- 全国の市町村でもどこでも財政的な格差ができていのに、これからもなお成長するまちに住んでいる一人として喜ばしい
- 非常に良い基本条例ができるよう認識した。
- 参加者の問題意識は高い。
- どんどん難しくなりますが、少しでも参加できればと思います。
- ありがとうございました。
- 皆さんとのグループワークの中で、色々気がつかない点に気づかされてよかったです。
- この2時間あまりの間に、何も無いところから粗削りながら文章ができあがったことに感動しました。
- 市民が親しみを持てる、わかりやすい言葉で、条例ができればいいなと思った。
- 皆で同じ目標に向かって進むこと、素晴らしいことです。
- 最後に主体的に立候補された方々、すごいです！また、1日のプログラムがすばらしかったです。